



Sansei Technologies

第 **71** 期 ご報告
株主のみなさまへ

2020年4月1日から2021年3月31日まで

三精テクノロジーズ株式会社

証券コード: 6357

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に歯止めがかからず、当社のお取引先である国内外の遊園地やテーマパーク、劇場などのエンターテインメント関連業界も閉鎖・公演中止や入場制限などを余儀なくされ、当社の事業環境も極めて厳しい状況が続きました。

当年度連結業績は、売上高36,537百万円(前期比18.9%減)、営業利益1,423百万円(前期比50.4%減)、経常利益1,543百万円(前期比46.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益751百万円(前期比47.1%減)と前期比減収減益となりましたが、計画対比では、工程管理や工事採算の改善、販売管理費の圧縮などに取り組んだことなどにより、各利益段階で公表計画^(注)を上回ることができました。

(注)売上高37,000、営業利益・経常利益共に540、親会社株主に帰属する当期純利益△240(単位:百万円)

現時点ではコロナ禍収束の兆しが見えず厳しい状況が暫く続きますが、一方で、今後ワクチンの普及につれて経済活動の本格的な回復も期待できます。当社としても、国内はもとよりグローバルな市場回復に備えて、お取引先とのコミュニケーションを強化して新たなニーズの把握に努めると共に、これに対応した製品開発と提案活動、及び当社の「もの作り」を支える社内体制の一段の整備を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長 良知 昇

業績ハイライト

セグメント別概況

遊戯機械

米国をはじめ国内外のパークの一部で受注・工事などについて中断や遅延があったことなどから、売上高は18,167百万円(前期比22.6%減)となりましたが、国内事業での好採算案件の工事進捗に加えて、製造コストや販売管理費の圧縮に努めたこと、為替の好影響などもあり、セグメント利益は385百万円(同208.2%増)となりました。

舞台設備

公共ホールなど新設の舞台機構については大型案件の工事が着実に進捗しましたが、コンサート・イベントなどの中止や開催方法見直しなどの影響から仮設舞台装置の需要の落ち込みが大きく、売上高は12,785百万円(同22.0%減)、セグメント利益は1,470百万円(同57.2%減)となりました。

昇降機

新設では集合住宅用の案件を中心に順調に工事が進捗したことや、改修案件も更新需要を捉えて売上を伸ばしたこと、保守・メンテナンス事業も堅調に推移したことなどにより、売上高は5,533百万円(同7.6%増)、セグメント利益は940百万円(同16.4%増)となりました。

[セグメント別売上高比]



連結財務ハイライト

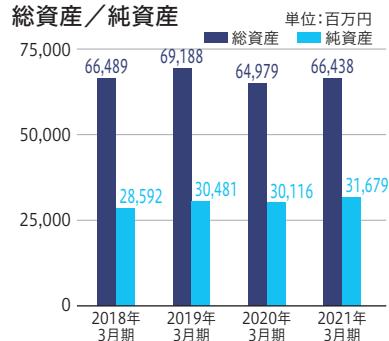
売上高



経常利益



総資産／純資産



トピックス

「マルホンまきあーとテラス」に舞台機構設備を納入

2021年4月、石巻市の文化芸術活動の拠点として、また、新たな復興のシンボルとして複合文化施設「マルホンまきあーとテラス」が開館しました。東日本大震災の津波によって水没した、石巻文化センターと石巻市民会館の後継施設で、大ホール(1,254席)、小ホール(300席)の他、文化財の展示施設も備える県内でも指折りの施設です。当社は、両ホールに舞台機構設備を納入しました。今後、大小様々なコンサート、演劇、講演が予定されており、当社製品が、文化芸術の振興を通じて、復興の一助となれまますよう努めてまいります。



「アクリエひめじ」に舞台機構設備を納入

2021年9月、姫路市の新しい交流拠点として、「アクリエひめじ」がオープンします。大ホール(2,010席)、中ホール(693席)、小ホール(164席)の他、展示場、会議施設も備えています。当社は、全てのホールにそれぞれ吊物機構、床機構を納入しました。特に、播磨圏域内で最大規模の大ホールは、3層客席形式で舞台までの距離を感じさせない臨場感溢れる空間を生み出す構造となっており、アコースティックでの演奏時には、当社製の懸垂走行式音響反射板が、豊かな音の広がりをお客様にお届けします。



ドイツのPhantasialand遊園地に「FLYING COASTER」を納入

FLYING COASTERは、Vekoma社が昨年9月、ドイツのラインラント地方にあるPhantasialand遊園地に納入したコースターです。スタート位置まで移動すると、シートが回転し、お客様の姿勢がうつ伏せ状態に変わります。その後、旋回、反転、地面すれすれの位置での走行といったスリリングな動きが繰り返され、空を飛び回るような感覚が体験できます。従来のジェットコースターとは一味違うスリルを体験させる業界唯一のコースターです。



テルミック社の新サービス

テルミック社では、コロナ下においても、これまでにない新たな製品、サービスの提供にチャレンジしています。自社工場内に舞台設備、照明、電飾を設営し、自由に使用することができるレンタルスタジオ「テルミックスタジオ」を開設した他、遠隔地に居ながらもコンサート・イベントに参加し、スマートフォンやPCから応援を可能にするWEBアプリケーションソフト「CHEERS」を開発しました。今後も多様化するお客様のニーズを捉え、ユニークなサービス提供へ取り組んでまいります。



連結財務諸表

連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	第70期 前連結会計年度 (2020年3月31日現在)	第71期 当連結会計年度 (2021年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	36,329	37,620
固定資産	28,649	28,818
有形固定資産	11,103	10,678
無形固定資産	11,470	10,306
投資その他の資産	6,075	7,832
資産合計	64,979	66,438
負債の部		
流動負債	18,372	18,281
固定負債	16,490	16,477
負債合計	34,863	34,759
純資産の部		
株主資本	29,382	29,562
資本金	3,251	3,251
資本剰余金	2,432	2,442
利益剰余金	24,134	24,284
自己株式	△435	△416
その他の包括利益累計額	530	1,969
その他有価証券評価差額金	1,129	2,078
繰延ヘッジ損益	△1	3
為替換算調整勘定	△579	△88
退職給付に係る調整累計額	△18	△23
新株予約権	142	147
非支配株主持分	60	—
純資産合計	30,116	31,679
負債純資産合計	64,979	66,438

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	第70期 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	第71期 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	45,077	36,537
売上原価	32,997	26,540
売上総利益	12,079	9,997
販売費及び一般管理費	9,207	8,574
営業利益	2,871	1,423
営業外収益	297	392
営業外費用	279	272
経常利益	2,889	1,543
特別利益	4	1
特別損失	291	0
税金等調整前当期純利益	2,602	1,544
法人税、住民税及び事業税	1,364	1,365
法人税等調整額	△243	△954
当期純利益	1,481	1,133
非支配株主に帰属する当期純利益	60	382
親会社株主に帰属する当期純利益	1,420	751

連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位：百万円)

科 目	第70期 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	第71期 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,231	△553
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,069	△658
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,759	2,678
現金及び現金同等物に係る換算差額	△179	111
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	1,224	1,578
現金及び現金同等物の期首残高	9,311	10,535
現金及び現金同等物の期末残高	10,535	12,114

株式の状況・会社概要

株式の状況

(2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式の総数	19,332,057株
株主数	5,071名

大株主

(2021年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
鳥海節夫	1,617	8.74
京阪神ビルディング株式会社	828	4.48
GOLDMAN,SACHS& CO.REG	815	4.41
株式会社三井住友銀行	805	4.36
株式会社三重銀行	805	4.36
株式会社西島製作所	801	4.33
三井住友ファイナンス&リース株式会社	693	3.75
三井住友カード株式会社	692	3.74
丸一鋼管株式会社	652	3.53
住友不動産株式会社	584	3.16

注1.当社は、自己株式826,954株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

2.鳥海節夫氏は、本年2月20日に逝去されましたが、名義書換未了のため、株主名簿上の名義で記載しております。

会社概要

(2021年3月31日現在)

商号：三精テクノロジーズ株式会社
(Sansei Technologies, Inc.)
設立：1951年2月27日
資本金：3,251百万円
従業員数：1,172名(連結) 304名(単体)
本社所在地：〒532-0003
大阪市淀川区宮原4丁目3番29号
TEL 06-6393-5621
FAX 06-6393-5701

株式分布状況

(2021年3月31日現在)

所有者別	株主数(名)	株式数(千株)	株式数比率(%)
個人・その他	4,867	6,483	33.53
金融機関	14	3,008	15.56
その他国内法人	83	6,378	33.00
外国人	80	2,278	11.79
証券会社	26	355	1.84
自己名義株式	1	826	4.28
所有株数別	株主数(名)	株式数(千株)	株式数比率(%)
1~99株	580	12	0.06
100~499株	2,660	458	2.37
500~999株	534	321	1.67
1,000~4,999株	1,023	1,775	9.18
5,000~9,999株	129	839	4.34
10,000~49,999株	99	1,847	9.56
50,000~99,999株	16	1,052	5.44
100,000株以上	29	12,198	63.10
自己名義株式	1	826	4.28

役員一覧

(2021年6月29日現在)

取締役会長：中川 実
代表取締役社長執行役員：良知 昇
代表取締役副社長執行役員：大志万 公博
取締役常務執行役員：宮崎 和也
取締役常務執行役員：野口 幸男
社外取締役：アイアトン ウィリアム
社外取締役：大野 忠士
社外取締役：安藤 よし子
常勤監査役：小林 久員
社外監査役：池口 毅
社外監査役：安川 喜久夫
社外監査役：垣内 明彦

株主メモ

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会：毎年6月開催
基準日：
●定時株主総会 毎年3月31日
●期末配当金 毎年3月31日
●中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等の届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主さまは、住所変更等の届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主さまは、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関：東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人：大阪市中央区北浜4丁目5番33号
事務取扱場所：三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)：〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)：☎0120-782-031

インターネットホームページURL
<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等の届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法：当社のホームページに掲載する。
(<https://www.sansei-technologies.com/ir/announcement/>)

金融商品取引所：東京証券取引所 第2部

